

事業内容

野村建設工業株式会社は、公共工事を中心とした土木、建築、港湾、舗装工事などのほか、農業関連事業や不動産なども手がけ、グループ関連企業と連携して循環型社会の構築に取り組んでいる阿久根市の建設会社です。

●学生サポーター的魅力ポイント●

創業80年！時代と共に常に変化し
続け、人と地域を大切にする企業

野村建設工業株式会社は1945年創業。2025年でちょうど80周年を迎える歴史のある企業です。顧客満足の充実、向上を目指しながらも社員の資格取得のサポートや働き方、雇用環境の見直しにも力を入れており、全ての「人」を大切にする会社です。2023年には「かごしま「働き方」改革推進企業」にも認定されています。また建設業を基盤として、農業や観光業など、地域に還元できる分野を展開し、事業を多角的に行っています。



入社5年目
鶴長 舞さん



入社のきっかけ・仕事内容

もともと土木系の高校で学んでいた鶴長さん。高校で工事が行われていた際に女性の現場監督と知り合い、この業界に興味を抱いたそうです。いま現場の責任者として様々な方と協力し、作業工程を組んでいます。

この仕事のやりがい

最初は何もないところからのスタートです。しかし時間をかけて整備し、自分たちの行ったことが地図に残ることにやりがいを感じます。

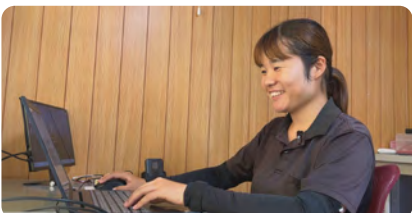
女性も活躍！

●現場監督として心掛けていること

建設業に携わる上で、品質をすごく大事にしています。また、それ以上に、建設業に関わる全ての人が、事故なく安全に取り組めるように周りの状況も把握しています。

鹿児島で働く魅力・会社の良いところ

長島で生まれ育った鶴長さん。今の現場が長島と海を一望できる場所でその風景に心が癒されるそうです。また、完全週休2日制なので趣味の御朱印集めで県内外へ旅行するなどリフレッシュもできているそうです。





マネージャー
野村 雄介さん

幅広い事業展開が生む 「安心して働ける職場」

野村建設工業の強みは、建設業にとどまらない事業の広がりにあります。農業や観光業とも連携することで、社員一人ひとりが安定して働ける環境を実現。さらに地域との関わりも深く、地元に愛される企業を目指しています。

働きやすさへの取り組み

かつて土木・建築業界では日給制が一般的で、工事が無い期間は収入が無くなる場合もありました。グループ全体で仕事の幅を広げることで、社員が安心して働き続けられる仕組みをつくっています。また、完全週休2日制も導入しています。

若手が活躍できる建設業へ

建設業界が直面している大きな課題の一つが人材不足です。高齢化が進む中、若手のリクルートを目的にSNSを活用し、業界の魅力を発信しています。さらに若手に責任のある仕事を任せ、やりがいを感じられる場を提供しています。

「ノムラのタカラ」と共に描く未来

それぞれ状況が異なる工事の現場では、チャレンジ精神を忘れず率先して取り組んでいける人材を求めています。新しい考え方を柔軟に取り入れ、社員と会社が相互に幸せを実感できる仕組みづくりを進めています。



学生へのコメント

グループ関連企業で連携し、どうすれば鹿児島・阿久根の資源の魅力を伝えられるかということに取り組んでいます。魅力は一つのことだけを見ていてもなかなか見つかりません。「他との違い」が教えてくれます。時間が自由に使える学生のうちに、様々な経験を積んでください。

野村建設工業 野村 雄介さん



取材後の感想



漢那 稀来さん

「お互いに幸せになれる会社を作りたい」という言葉が強く印象に残り、建設業のイメージを変えていきたいという想いも伝わってきました。創業80年の歴史を大切にしながら、新しい事を積極的に取り入れていこうとする前向きな企業だと感じました。



竹村 美夏さん

創業80年という長い歴史を持ちながら、現代に沿った革新的な社風、業務体制であり、そこには企業努力が顕著に現れているように感じました。建設業という仕事上なかなか変更が難しい点も工夫を凝らして改善しており、人のことを思う理想的な会社だと思います。



久保 楓凜さん

「地図に残る仕事」という鶴長さんの言葉が印象に残りました。また、人と地域を大切にしており、建設以外の分野にも力を入れていることに魅力を感じました。



賀好 凌治さん

実際の工事現場も見学したことで現場の生の雰囲気を感じることができました！また、創業時の写真や記念品なども見せていただき、貴重な経験を得ることができる取材でした。現場で聞いた貴重な話を、皆様にも伝えることができたら嬉しいです。

